

水源の状況と天候の見通し

(5月～7月)

1	東海地方の天候（4月）	1
2	ダム地点の降水量（4月）	1
3	水源の状況と天候の見通し.....	2
	（1）水源の状況.....	2
	（2）東海地方の3か月予報（5月～7月）	4

令和6年5月8日



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

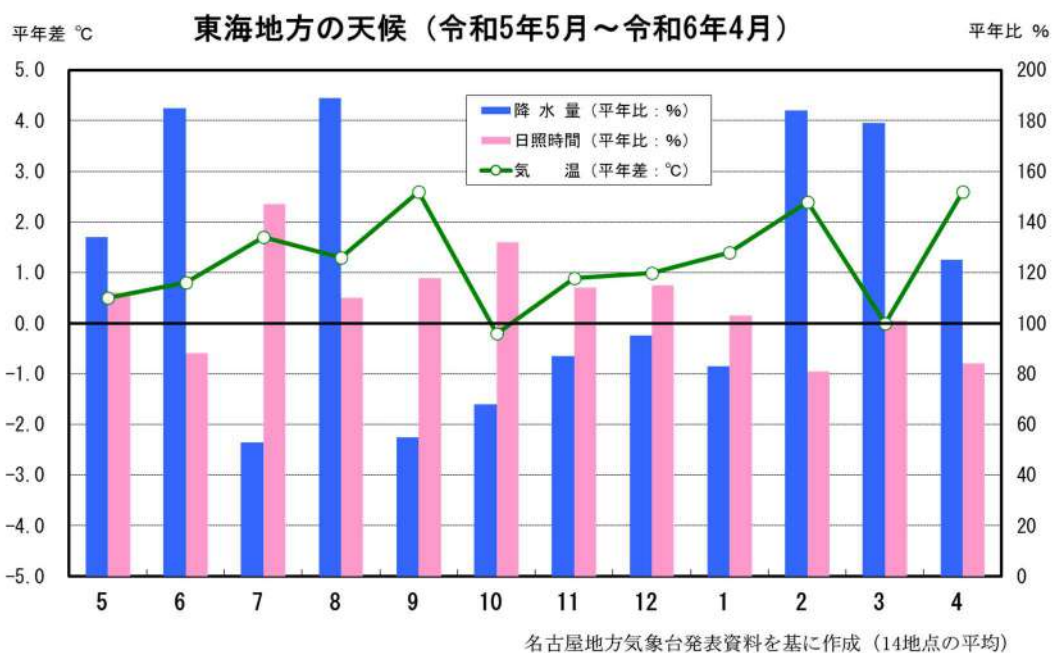
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

1 東海地方の天候(4月)

中旬は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、上旬と下旬は、低気圧や前線などの影響で曇りや雨の日が多くなりました。このため、月降水量は多く月間日照時間は少なくなりました。また、暖かい空気に覆われやすかったため、月平均気温はかなり高くなり、平年差が+2.6℃と1946年の統計開始以降、第1位の高温となりました。

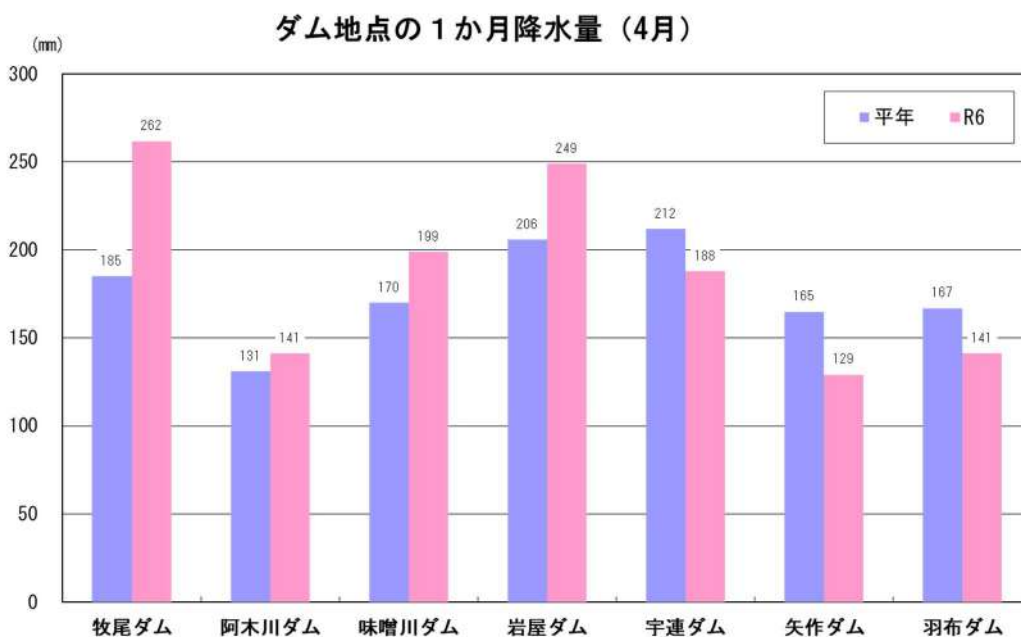
月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「多い」、月間日照時間は「少ない」となりました。

(名古屋地方気象台 令和6年5月2日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(4月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比106%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和6年4月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
 当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R6.4.30

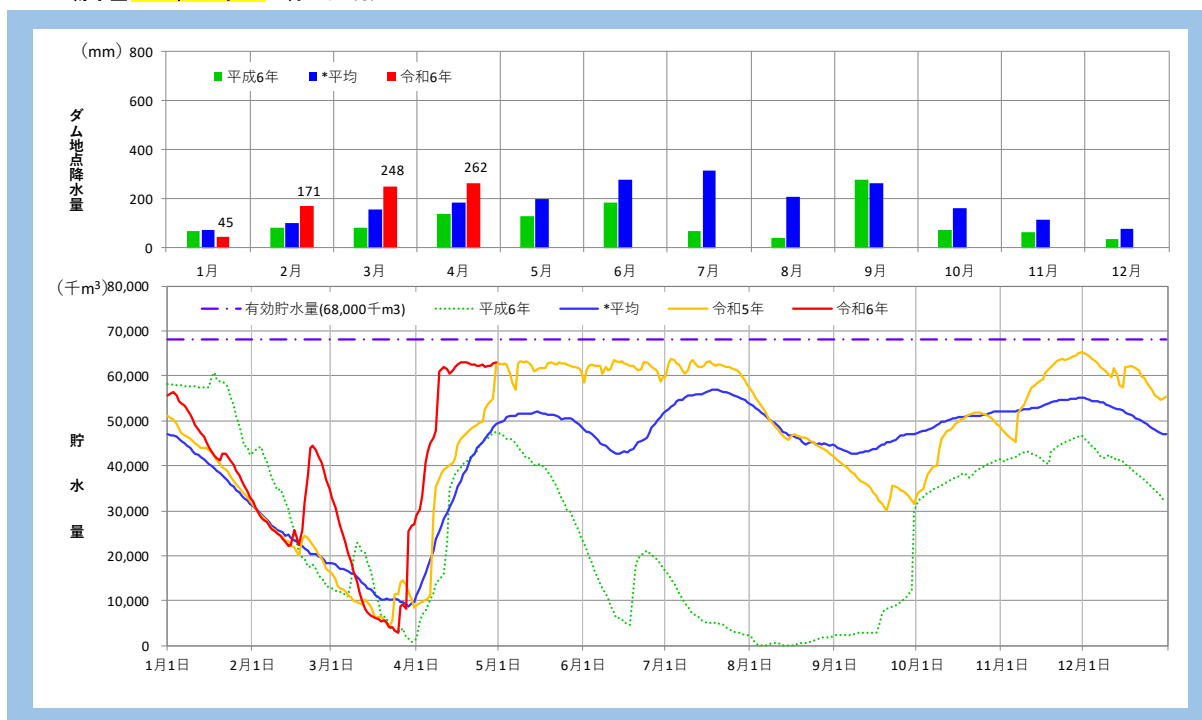
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	63,001	92.6	72.6	+ 20.1
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	87.5	+ 12.5
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	99.0	+ 1.0
岩屋ダム	61,900	44,078	71.2	62.0	+ 9.2
豊川水系					
宇連ダム	28,420	26,484	93.2	81.4	+ 11.8
豊川用水全体	51,820	49,282	95.1	88.3	+ 6.8
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	48,000	73.8	75.3	△ 1.5
羽布ダム	18,461	17,525	94.9	88.7	+ 6.3

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **63,001 千m3** 4月30日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和5年12月
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

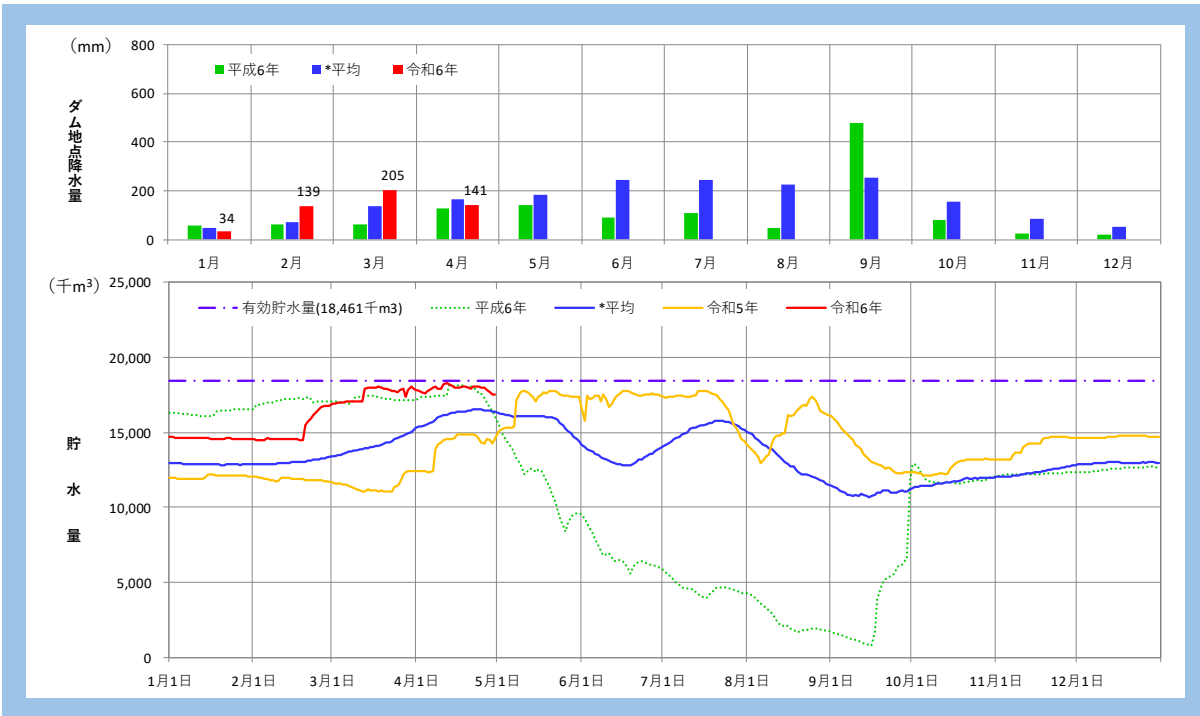
貯水量 **49,282 千m³** 4月30日 現在



*平均:平成14年4月から令和5年12月(雨量は昭和43年4月から令和5年12月)
 (データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,525 千m³** 4月30日 現在



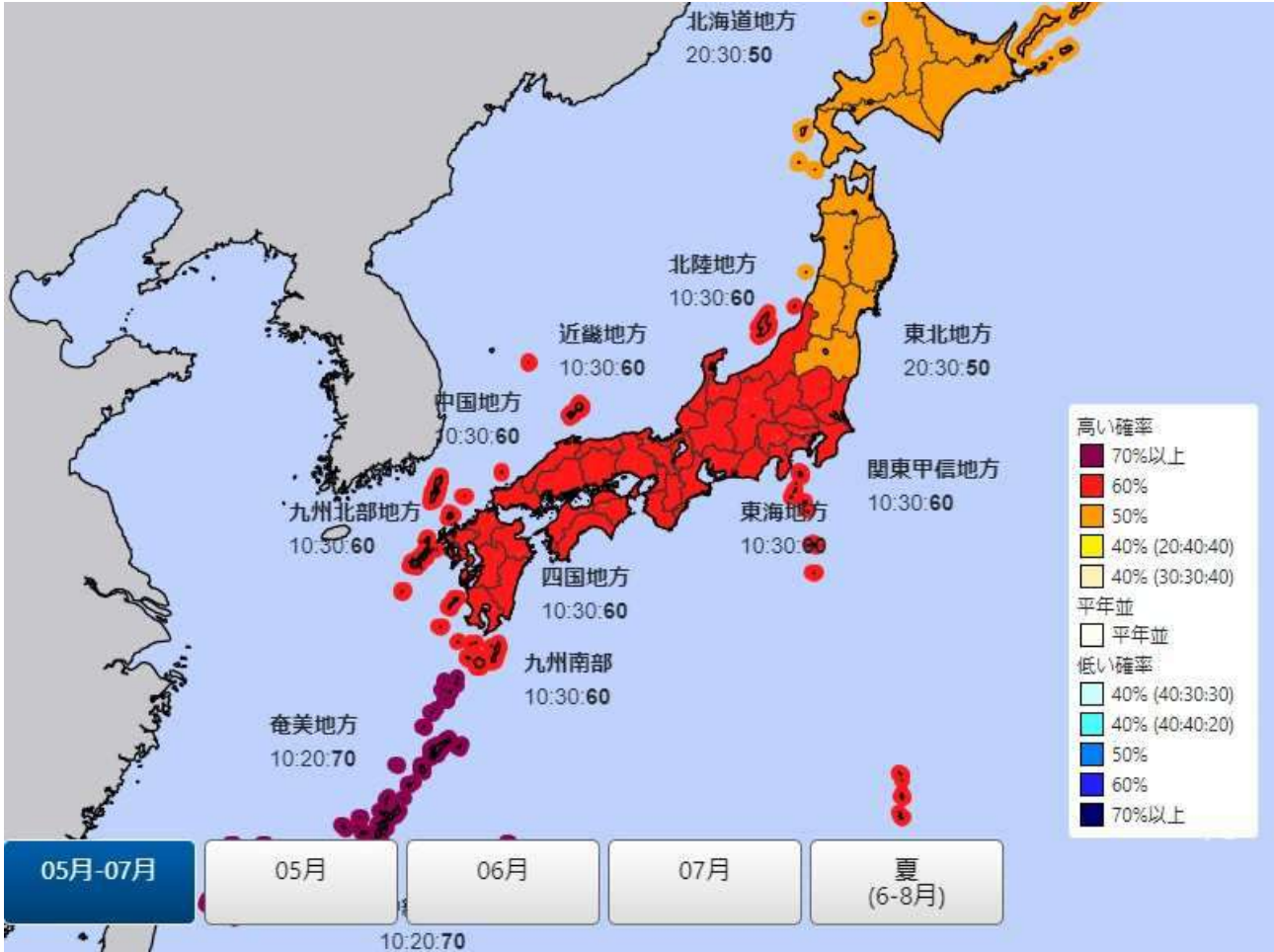
*平均:昭和39年1月から令和5年12月
 (データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(5月~7月)

(名古屋地方気象台 令和6年4月23日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(5月~7月)の平均気温は、下図のように、低い確率が10%、平年並が30%、高い確率が60%の予報となっています。

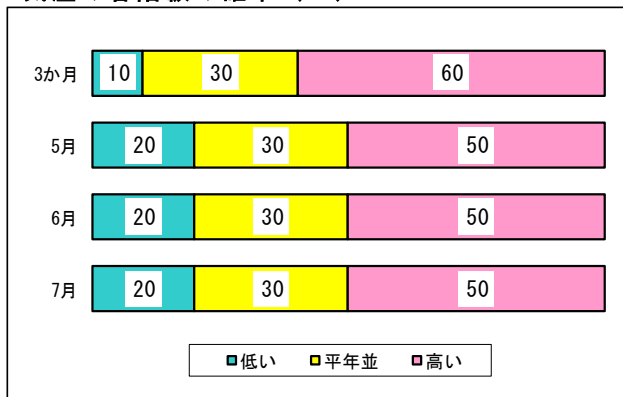


同様に、5月から7月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+4]、5月、6月、7月すべてで[+3]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

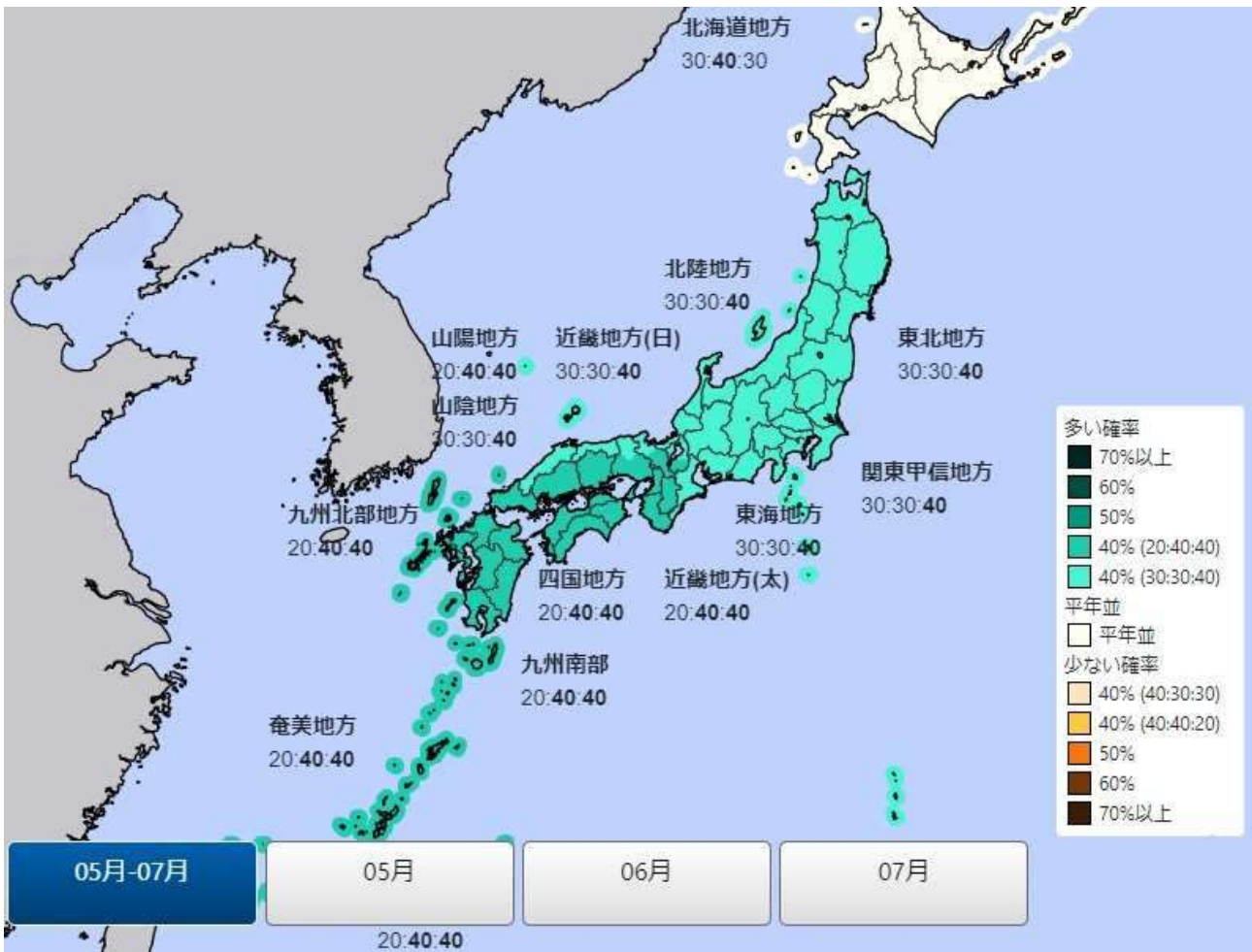


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	5月	6月	7月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60	●			
	+3	: :50		●	●	●
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0					
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
低い	-3	50: : :				
	-4	60: : :				
	-5	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（5月～7月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

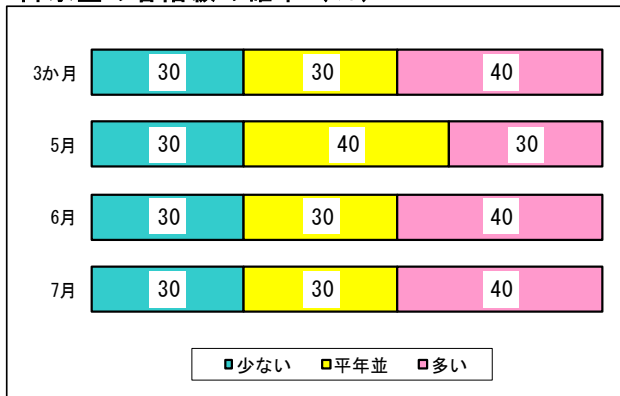


同様に、5月から7月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、5月は[0]、6月、7月は[+1]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	5月	6月	7月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40	●		●	●
平年並	0			●		
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				